

- 〈徳〉 やさしく～夢を持ち続ける子の育成  
〈知〉 ただしく～自ら進んで学ぶ子の育成  
〈体〉 たくましく～最後までやりとげる子の育成

## 『学ぶ目的は何か』

校長 渡 辺 敬 方

最近、朝晩が寒くなり、ストーブを使うようになり冬が近づいていると実感できるようになって来ました。日々気温が変わり、日中の寒暖差も大きく体調管理に気をつけなければならない時期でもあります。学校ではフェスティバルを終え、これから一年間で最も落ち着いて学習に励むべき時期となりました。好きな教科はもちろんですが、苦手な教科も頑張っ取り組んでほしいものです。

そこで、改めて考えることがあります。

「学ぶ目的は何か」を考えてほしいのです。児童生徒の皆さん、保護者や地域の皆様、学校を応援して下さい下さっている関係者の皆様、どうでしょうか。

- ① 新しいことがわかる(できる)ようになるのは楽しいから学ぶ
- ② 大人になってしたいことがある。そのために必要だから学ぶ
- ③ になりたい職業がある。その資格を取るために学ぶ
- ④ ノーベル賞がもらえるような優れた研究をするために学ぶ
- ⑤ 世の中のためになることができる基礎を作るために学ぶ
- ⑥ 自分の家族を守り、幸せにするために学ぶ
- ⑦ 人生で成功するために、満足した人生のために学ぶ
- ⑧ 自分の納得のいく生き方を見つけ、そう生きていくために学ぶ



まだまだあるかもしれません。人間いろいろ、100人いれば100通りの生き方があっていいはずですから、その生き方を実現するために、「学ぶ」という事が捉えられていて、「学ぶ行動」が取れていればそれでいいように思います。地球上に数え切れないくらい生命が存在していますが、他の生物に比べて人類が進化してきたのは、できないことや困難を何とかしようと前向きに取り組んで克服してきたからだと言われています。今の自分を高めようと創造的に取り組んで学ぼうとする人は、やがて、自分の目標に達したり、自分の描いていたものに近いものを獲得したりできると思います。

大切なのは、難しい数学の問題を研究する数学者も、世間の人を感動させる小説家も、美味しい豆腐を作る人も、安全で美味しい農作物を生産する人も、地震に崩れない道路や建物を作る人も、スポーツや芸術に打ち込む人も、時刻表通り安全に乗り物を操縦する人等々も、今に満足せず工夫と改善の毎日、即ち学び続けているのです。児童生徒の皆さんは、これらの人々のように自分らしく生きる基礎を作るために、あれこれ学んでいるのです。暫くは、学びの内容を限定しないで、まんべんなく学び続けてほしいと思います。

## 第18回星の丘フェスティバル

10月5日(土)、「第18回星の丘フェスティバル」が行われました。

児童生徒会のオープニングあいさつで幕を開け、小学校全児童による音楽発表『音楽のおくりもの』を披露。大勢の人たちの前での発表は緊張したでしょうが、練習を重ねてきた歌や器楽を堂々と発表しました。

また、総合的な学習の時間の発表として、小学校では低学年が学習全般について、4～6年生が伊達市の酪農、校区の自然、修学旅行の思い出を。中学校では、だて学、高等学校見学、修学旅行の自主研修のまとめをそれぞれ発表しました。学んだことをスライドにまとめ、相手に伝えることを目標として取り組んだ発表はいかがだったでしょう。そして、中学校全生徒による器楽演奏は、アンコールの拍手が鳴りやまない、素晴らしい演奏でした。児童生徒たちは様々な葛藤と闘いながら当日を迎えました。一人一人が役割を自覚し、立派にこなす姿に成長を感じるフェスティバルとなりました。参観くださった皆様、ありがとうございました。



# 寒いの秋の野外活動

小：果物狩り 中：ふおれすと鉱山

小学校では10月8日(火)に壮瞥町の“タカシナ観光果樹園”へ果物狩りに行ってきました。前日は雨模様で少し心配でしたが、当日は秋晴れで果物狩り日和となりました。温暖な気候と肥沃な大地で育まれた、おいしいリンゴやブドウ、プルーンなどの果実をお腹いっぱい食べてきました。



中学校では10月11日(金)に登別市の鉱山町にある“ふおれすと鉱山”で体験学習を行いました。マウンテンバイクでの散策、「鉱石探し」、「火おこしチャレンジ」の中から興味のあるものを選択し体験しました。整地されていない林道をマウンテンバイクで走行するのは、少し大変だったようです。鉱石チームは、地面からキラキラした石を探し出しました。火おこしチームは、まき割りから始まり、普段は使うことのないマッチで着火し、火をおこしました。体験後は、各クラスでメニューを決めたバーベキュー昼食でした。それぞれのクラスが特徴ある昼食を楽しみました。





# 働く楽しさ、大変さを知る

10月24日～25日の2日間の日程で中学生の職場体験学習がありました。今年度は2年生6名が農園、福祉施設、生花店、ペットショップでお世話になりました。働く方々からの話を聞いたり、実際に体験したりすることで、仕事の大変さとともに働くことの喜びを感じることもできたのではないのでしょうか。そして、将来の自分をイメージするきっかけにもなったことと思います。今後は、体験の様子や考えをまとめ、12月4日に発表する予定です。お世話になった事業所の皆様に感謝いたします。



# 11月行事予定

- 1日(金) 定期テスト(中)  
児童生徒会  
第4回特別支援教育支援部会
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 振替休日
- 6日(水) 市教研講演会  
(オンライン) 
- 8日(金) 漢字検定(中)  
定時退勤日
- 11日(月) 小中部会
- 12日(火) 実務者会議
- 13日(水) 伊達市児童生徒美術書道展  
(～18日)
- 14日(木) 学力テスト総合C(中)
- 15日(金) 市教研研究大会(伊達小)  
(給食なし)
- 18日(月) 小中部会  
第5回特別支援教育支援部会
- 20日(水) きつつきの会(小)  
校務部会  
校長会 
- 21日(木) 運営委員会(卒業式)  
職場見学(中1)  
教頭会
- 22日(金) 個別の指導計画交流  
職員会議  
定時退勤日
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 25日(月) 小中部会
- 26日(火) 教護会
- 27日(水) 公開研究会 (給食なし)
- 28日(木) 特別支援教育推進委員会
- 29日(金) 児童生徒会

## 空から見た星の丘



西胆振行政事務組合消防本部で購入した災害対応ドローンの訓練の一環として、星の丘小・中の校舎とバウムハウスの空撮を行いました。最新型のドローンではるか上空からの撮影となりました。撮影した写真は、卒業アルバムなどで活用します。

